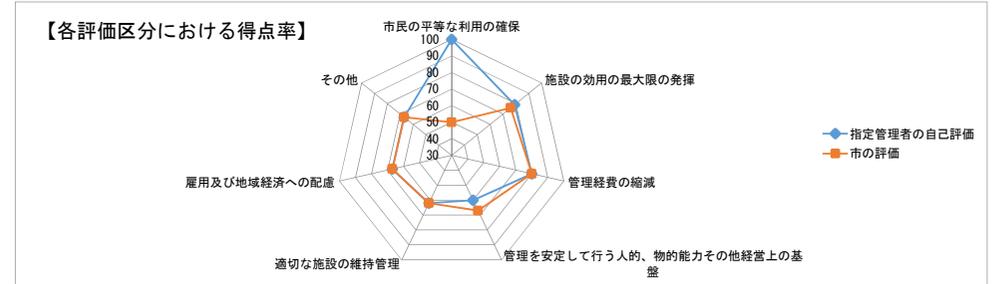


### 令和2(2020)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	郡山市富久山デイサービスセンター		施設区分	事業実施型		
施設所在地	郡山市富久山町久保田字大原123番地の1		指定管理者	社会福祉法人郡山市社会福祉事業団		
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		施設所管部課	保健福祉部健康長寿課		
評価項目	評価基準	記点(標準点)	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
<b>I 市民の平等な利用の確保</b>						
1 平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。(例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限等)	2(1)	平等利用、公平性が保たれている。	2		
2 危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。(例：マニュアル整備、訓練等)	2(1)	マニュアルの整備、訓練実施、緊急時連絡網等の実施。	0	事故報告(1件)あり。	
	小計	4	4	2		
<b>II 施設の効用の最大限の発揮</b>						
3 管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)		3		
4 事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10(6)		6		
5 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。(例：事業の開催案内、ホームページの管理等)	4(3)		3		
6 接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)		4	標準どおり適切な対応が取られている。	
7 苦情・要望の把握・対応	利用者の苦情の発生、苦情を受け、迅速に対応できているか。(記録簿整備を含む。)	4(3)		4	利用者からの意見、苦情に迅速に対応している。	
8 市、関係機関、関係施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、地元等との連携を図っているか。(例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等)	4(3)		4	民間企業や、関係機関や地元との連携を図りながら行っている。特に地域交流事業の開催は地域長官のより評価です。	
9 利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3(2)		2		
	小計	33	26	25		
<b>III 管理経費の縮減</b>						
10 帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約に当たり、適正な経費算定(精算)が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検核が行われたか。	5(3)		5	帳簿管理をはじめ、5つの全て適切に実施している。	
11 収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5(3)		3		
	小計	10	8	8		
<b>IV 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤</b>						
12 人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5(3)		3		
13 収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)		2	新型コロナウイルス感染症のなかで利用者増の努力を行っている。	減収補填あり
14 連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市との協議、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5(3)		4		
	小計	15	9	10		
<b>V 適切な施設の維持管理</b>						
15 施設・設備の保守管理	点検点検が確実に実施されているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。(修繕を含む。)	10(6)		6		
16 安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4(3)		3		
17 清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。指定管理施設におよぼす不快感やパフフレットの懸念、ホスター・臭気等は少ないか。	4(3)		3		
18 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2(1)		1		
19 持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。(例：持ち込み物品等管理簿、表示等)	2(1)		1		
20 法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2(1)		1		
21 個人情報保護	個人情報保護に関する規定が遵守されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2(1)		1		
	小計	26	16	16		
<b>VI 雇用及び地域経済への配慮</b>						
22 雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の遵守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)		2		
23 地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)		2		
	小計	6	4	4		
<b>VII その他</b>						
24 活動目標	設定した目標の目標値(開館日293日、講座開催回数15回)を達成しているか。	2(1)	1開館日293日、地域交流事業の講座開催回数15回ともに100%	1	開館日：293日/293日 講座開催：15回/15回	
25 成果目標	設定した目標の目標値(施設利用者数5,909人)を達成しているか。	2(1)	1目標値5,909人⇒5,562人	1	利用者数：5,562人/5,909人	
26 指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2(1)	2市に協力的、適正な管理運営を実施している。	2		
	小計	6	4	4		
<b>合計点</b>		100	71	69		

	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	合計
指定管理料(千円)	11,201	11,650				22,851
利用料金収入(千円)	40,359	40,344				80,703
利用者数(人)	5,757	5,562				103,554
二次評価(市の評価)	B	C+				
備考	新型コロナウイルス感染症の発生					

利用者の個別ニーズや環境変化に対応するため、職員間はもちろん、担当ケアマネージャーやご家族との情報共有に努めている。  
 利用者に楽しい時間を過ごしていただくために季節の行事や各種セミナー、毎月のお誕生会などの様々な行事を感染防止を考慮したうえで実施した。



【一次評価(指定管理者による自己評価)】

B	71	<b>【総合評価(評価できる点等)】</b> 新型コロナウイルス感染症対策として自作飛沫防止シートの設置やうがいと手洗いのさらなる励行を図った。また、地域交流事業である3講座を3密防止のため人員を制限して実施した。 <b>【次年度に向けて改善が必要な点】</b> 利用者増加は収入確保のため、裏やらぬ命題となるが、「With コロナ」の時代に即した手法を検討構築し、できることから実施していく。
---	----	--

【二次評価(市による評価)】

C+	69	<b>【総合評価(評価できる点等)】</b> 新型コロナウイルスの影響により、例年どおりの業務を行うことができない中で、訪問ではなく電話による一人暮らしの高齢者等への見守り安否確認や人数制限による地域交流事業の講座の実施など、実施手法を工夫しながら、事業実施への取組みが見られた。 <b>【次年度に向けて改善が必要な点】</b> 利用者数は昨年度よりも減少し、目標値の94.1%であったため、引き続き利用者確保に向けた取組みを実施願いたい。 施設の老朽化に加え、近年は災害による被害も増えていることから、施設設備等点検の充実を図るとともに、様々な状況を想定したマニュアルの整備など危機管理の強化を図り、利用者の安全確保に迅速に対応できるよう努めていただきたい。
----	----	--

【改善のための行動計画】

行動計画	
<b>【前年度の指摘事項】</b> ・利用者増加に向けたさらなる取り組みを実施願いたい。 ・計画的な施設修繕を願いたい。	
<b>【改善対応状況】</b> ・コロナ禍の中で3密防止を踏まえ、各居宅支援事業所・各地域包括支援センターに実績報告書とともに毎月の行事活動の様子や空き情報を郵送するなど利用者拡大を図った。 ・非常用照明のバッテリー交換など年間9件の修繕を実施した。	